

かすみ通信 NO.4 - 5



2019/12/24 nkasumi.com

中西香澄（なかにしかすみ）昭和55年3月22日生
愛媛県生・埼玉県出身。専修大学（法学部政治学科）卒。
長女出産後に松戸に移りすむ。

小1、小4、小6、中2の4人の子どもと夫の6人家族。
松戸市議会議員1期目／無所属・無党派／会派 市民力

【発行元】松戸市秋山72-7 TEL090-9689-4660
FAX047-392-8241 メール hinadaiminataka@gmail.com

初めての決算議会

9月の議会では30年度の松戸市の事業が適切に行われたかチェックし認定するかしないかを決定します。大きくは予算が適切に執行されたかをチェックします。具体的には事業の目的・目標が達成されたのか、成果がどのように表れているのか、不用額（予算で設定した額と実際に使った額の差額）の金額と理由をチェックしました。また私は予算を審議した時は議員ではありませんでした。ですから知らない事業が沢山。聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥。という事で違和感を感じた所は片っ端から質問させていただきました。（担当した方からは面倒くさい議員だと思われた事でしょう）
地方自治法第2条には「地方公共団体は・・・最小の経費で最大の効果を上げるようにしなければならない」と定められています。この観点から見ると違和感だらけです。

数字目標がない、効果は数字では表せない、把握していない、難しい、こんな回答が繰り返されました。

・不用額は多いのに予算は足りない？！

市民からの請願や事業提案に対しては「予算が不足している」とすぐに返ってきます。余ってしまっている額が多すぎます。30年度全体の不用額はよそ39億円。足りていない事業と割かれている割合の低い事業、不用額が発生している事業のバランスが悪いです。度重なる不用額への質問に対して、異例の質問されていないのに自ら財務部長が答弁にたちました。市の財政が足りないという一方、不用額が発生しており、予算と執行に対して職員の精査が甘かったことが問題であるならば、それは改善していかなければならないという旨の内容でした。迅速な改善を期待します。

・説明責任はいつ果たす？

30年度の評価に当たって認識しておく必要があると考えましたので教育長に対して、お持ちのビジョン、また教育委員に求めている事、30年度のいじめ防止対策委員会の報告について質問しましたが回答なし。いじめ防止対策委員会の報告については、課長が議会への報告の予定はありませんと一度回答がありました。他の議員からも指摘されたことを受け、教育長が答弁に立ちました。説明については解決してから報告とのこと、ビジョンについては言及なし。日本各地で魅力的な教育改革を成功させている公立学校が見受けられます。

なかにしけの
ひとつま
こと"もご"ろく



我が家に家族が増えました。

保護犬ちゃんを引き取り、子ども達はもう大騒ぎ！
まだ4か月の赤ちゃんなのでトイレトレーニング真ただ中。やっと人間のトイレトレーニングが終わったと思ったら、、、でも、掃除から食事、散歩まで子どもたちがメインで頑張ってくれています。名前も家族会議を繰り返し、何とか満場一致できまりました。
議会と違ってめなくてよかったです。（汗）お散歩ではお会いする事もあるかと思っておりますのでよろしくお願ひします！！

やめて！ムダ使い！

コンサート運営に600万円！？

- ・チケットは2500円！
- ・招待議員席はガラガラ！！
- ・満員御礼でも赤字！！

これは6/1に森のホールで行われたブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルトコンサートの内容です。

市の社会教育の実現の為、文化振興財団が市民に良質な文化的催し物を提供しますが、補助金ありきで改善の努力もない今の運営方法は問題です。そこで最低でも

- ・運営に経営感覚を持つ！
- ・補助金を減らし運営できるように
- ・脱・一部の人しか利用しない企画が必要です。

「最小の経費で最大の効果を！！」

を上げるのは地方自治体の責務です。

その要因は教育長や校長といった現場のリーダーの卓越されたリーダーシップにあると私は見えています。松戸市の教育がどんな方向に行くのか、最低でも毎年出される教育施策の中から一言でも回答があるかと思ったのですが残念です。後日じっくり説明して下さるとのことでしたので、お話を聞いてきたいと思ひます。

1人の議員としてまだまだ力不足であること、けれども小さくとも粘りずよく行動していく事で結果は変わるという事が分かった委員会でした。

お陰様で任期1年が経過しました！

初めての選挙の時からお声がけや報告会へのご参加など応援のありがたみを更に実感しています。しがらみのない政治を実行したいと政党に属さず挑戦した選挙、結果としてしがらみのない議員活動を行うことができます。改めてその環境を作ってくださっている、支えて下さる皆様に言葉では表せきれない感謝を感じています。

実際、議員の発言、質問、議決が市民の利益より所属政党や応援者、団体の利益によってきめられているからです。

松戸市議会の会派の状況

※会派とは政策・主義・目的を共有する議員が構成するグループ

松政クラブ（自民党系）（無所属・N国含む）13人

市民クラブ（自民党系）（無所属含む）7人

公明党 10人

共産党 4人

政策実行フォーラム 8人（立憲4人、社民1人、無所属3人）

市民力2人（無所属 山中、中西）



このように政党に属している議員がおおよそ8割、自民党系公明党系の議員が7割を占めます。あなたの周りに政党に属している人はどのくらいいますか。議会の構造と一般社会の構造にずれを感じませんか。その理由は投票率です。松戸市議会議員選挙の投票率は36.19%でした。投票に行った4割弱の住民の意思で作られているのが議会の現状の構造です。この構造を変えていかなければ、しがらみ優位の状況は変わりません。議論を省き多数決を行う事でチェック機能の低下、既得権益の存続を生んでいます。改善の為に情報公開と市民参加を続けていきます！

市民に必要な情報が届きにくいために、問題や危機感が共有されていないからです。

★イベントのお知らせ★

◆市民力12月定例会議会報告会！

1月21日(火) 17時~19時

参加費無料！！ in市民会館201

◆まちカフェ特別イベント「ハンディキャップを持つ子ども達—親亡き後を考えよう」ランチ代500円
第二喜楽家カフェにて勉強会&施設見学会（小金原3丁目7-15）

1月17日(金) 11時~

◆まちカフェ特別イベント「身に着けよう
防犯力！親子防犯教室」

サポートセンター多目的室（矢切）

1月18日(土) 10時~

参加費500円

お問い合わせは hinadainamama@gmail.com

びっくり！議会！ピックアップ

・PC持ち込み不可！！

本会議場も委員会室もPCはおろかタブレットもマナーモードの携帯も持ち込むことができません。ここは何時代なのか。民間との格差、また他の自治体の議会の中でも大きく後れを取ってしまっています。

・進みが遅い—1年間進展ゼロ！

賛否態度の公開はまだ行われていません。昨年12月に協議会が立ち上がりましたが、4回協議会が行われ、課題の洗い出しと共有がずっとされています。全国で7割の自治体で実施済みにも関わらず、「正確に把握する方法がない、〇×だけでは市民に誤解を与える」との課題が挙がっています。市民の力を過小評価しすぎです。

・発言しないのがスタンダード？

議案質疑をこの一年間で行った議員は44人中6人ほど。座っているだけでも議員報酬に違いは出ません、9月議会は山中議員15回、中西12回でした。もっと議員を働かせることができるのは市民です。働かない議員は税金の無駄遣いです。